

## 当社WEBサイト内 新コンテンツ「DAIKEN魂！」を公開 ～当社の魅力を幅広く発信し、企業ブランディングを強化～

大建工業株式会社(大阪市北区中之島、社長:億田正則)は、あらゆるステークホルダーとの更なる関係強化や、企業ブランドの価値向上を図るため、当社WEBサイト内にて、当社の社会課題解決への取り組みを紹介するコンテンツ『DAIKEN魂!』[[https://www.daiken.jp/daiken\\_damashii/](https://www.daiken.jp/daiken_damashii/)]を新設し、当社の創立記念日となる本日9月26日より公開いたしましたので、お知らせいたします。

このたび公開した『DAIKEN魂!』は、「記事」と「動画」からなる連載コンテンツです。新規取引先や主要取引先の他、設計事務所・施工店等のプロユーザーをはじめとする、すべてのステークホルダーの皆様へ、当社企業理念である「笑顔があふれる未来に貢献し、あらゆる人に愛される企業」の実現に向けた具体的な取り組みに共感いただくことを目的としています。タレントの「こにわ」さんをメインパーソナリティとするインタビュー形式で、毎回異なるテーマを設定し、当社の存在意義や志などについて、動画や画像を効果的に活用することで、より深くご理解いただける内容としています。また、当社WEBサイトでの情報公開に加えて、当社公式SNSアカウントなども活用し、本コンテンツを積極的にPRすることで、更なる情報発信力の強化を図ります。

今後においても、WEBサイト情報の充実や更なる新規コンテンツの立ち上げ等に継続的に取り組み、すべてのステークホルダーの皆様とのより一層の信頼関係が構築できるサイト運営を目指してまいります。



「DAIKEN魂!」トップページ画面

### ◇新コンテンツの主な特徴

#### ① 社会課題を解決する当社の取り組みをご紹介します

製品の特長や機能・性能の紹介にとどまることなく、事業を通じた新たな価値創造や、循環型社会やカーボンニュートラルの実現を目指す具体的な姿など、社会課題解決に貢献する当社の取り組みを発信していきます。



新コンテンツのタイトルロゴ

#### ② インタビュアーに「タレント(こにわさん)」を起用

TV番組のMCをはじめ、ものまね芸やスポーツ実況など、マルチに活躍されているタレント「こにわ」さんを起用することで、多くの皆様にとってわかりやすく、親しみやすいコンテンツを目指します。また、いつも明るく元気に熱弁するこにわさん独特の語り口と、創業時から脈々と伝わる当社先人たちの熱い想いが掛け合わさる相乗効果も期待しています。



タレント「こにわ」さん

《タレント「こにわ」さん》

多くのものまねレポーターをもち、これまで数多くのテレビ番組にも出演。その他、あらゆるスポーツに精通されており、様々なスポーツ応援団長にも就任。また、イベントや行事の司会もこなされるサンミュージック所属のタレントです。

### ③ “今”を伝える定期連載

毎回異なるテーマを取り上げて、約 2 か月ごとに新テーマの追加掲載を行います。創業時から現在にかけて、当社が着実に実践してきた環境にも配慮した事業活動や、「ミライ」を見据えた事業展開など、常に最新の情報をお届けします。

### ④ 「記事コンテンツ」と「ダイジェスト版動画」を同時公開

取り上げるテーマ毎に、インタビュー形式の「記事コンテンツ」を公開することに加え、インタビュー現場の臨場感をお伝えする「ダイジェスト版動画」も掲載いたします。

また、コンテンツの公開時には「YouTube」や「SNS (facebook、Instagram)」等の当社公式アカウントでも告知投稿を行うなど、様々な情報発信ツールを活用して認知拡大を図ります。



ダイジェスト版動画の画面イメージ

### 【コンテンツ概要】

コンテンツ名	DAIKEN 魂！
ページ URL	[ <a href="https://www.daiken.jp/daiken_damashii/">https://www.daiken.jp/daiken_damashii/</a> ]
公開日	2022 年 9 月 26 日
更新頻度	2 か月に 1 回程度、テーマ追加の予定
第 1 回テーマ	「未利用資源を有効活用！創業時からアップサイクルや社会課題解決に取り組む大建工業」 創業時から、未利用資源の有効活用を通じて社会課題解決に挑戦してきた DAIKEN の想いを億田社長が語る。
第 2 回テーマ	「生活空間の音環境改善」安心・安全・快適な空間づくり “音”は私たちの生活とどのように密接な関係があるのか。コロナ禍で注目度が増している “音”の社会課題に取り組む、当社の姿勢をお伝えします。(2022 年 11 月頃公開予定)

※第 3 回以降もタイムリーなテーマを取り上げ、継続的な更新を予定しています。

以上

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧いただいている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。